

選 択 問 題 紙

法 学 部 1 ・ 2 部

人文学部 1 ・ 2 部（日本文化学科）

2025 年 2 月 12 日

10：00 ～ 11：00（60分）

注 意 事 項

—— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。 ——

1. 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。

問題のページと解答用紙の色は下表の通りである。

選択問題	ページ	解答用紙
日 本 史	2 ～ 8	水 色
世 界 史	10 ～ 18	緑 色
地 理	20 ～ 30	紫 色
政 治・経 済	32 ～ 43	桃 色

2. 解答用紙は 1 枚だけ提出すること。2 枚以上提出した場合にはすべて無効となる。
3. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
4. 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。
5. 試験終了まで退室してはいけない。
6. 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。

日本史

1

次の史料を読み、下記の問に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

関東より（ A ）に送らるる御事書の法
1
（中略）

一 質券売買地の事

右、所領を以て或いは質券に入れ流し、或いは売買せしむるの条、御家人等侘僂の基なり。向後に於いては、停止に従ふべし。以前沽却の分に至りては、本主領掌せしむべし。但し、或いは御下文・下知状を成し給ひ、或いは知行甘箇年を過ぐるは、公私の領を論ぜず、今更相違有るべからず。若し制符に背き、濫妨を致すの輩有らば、罪科に処せらるべし。
3

次に非御家人・凡下の輩の質券買得地の事。年紀を過ぐと雖も、売主知行せしむべし。

（中略）

永仁五年七月二十二日

4 陸奥守 在御判

5 相模守 在御判

6 （東寺百合文書，原漢文）

問1 （ A ）には京都の地名であると同時に、鎌倉幕府によって1221年に設置された機関を指す3文字が入る。この機関は従来の京都守護に代わって朝廷の監視などを任務とした。この3文字を答えなさい。

問2 鎌倉幕府の御家人について誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 1180年に鎌倉に設けられた侍所は、彼らの統率を任務の1つとしていた。

イ. 1184年に裁判事務にあたる公文所が設けられ、三善康信が執事に任じられた。

ウ. 彼らの中には、後鳥羽院政下で設けられた直属軍である西面の武士に採用される者もいた。

エ. 鎌倉の将軍御所を交代で警備する鎌倉番役は、彼らが将軍に対して負う奉公義務の1つであった。

オ. 彼らの中には、将軍の知行国の国司に任命される者もいた。

問3 この例外規定の根拠は、1232年に北条泰時が定めた幕府の基本法である（ B ）に求めることができる。直接の根拠となる条文には「大将家の例に任せて」と記されており、この基本法が（ C ）以来の先例を1つの基準としていたことが分かる。

(1) （ B ）に入る語を答えなさい。

(2) （ C ）に入る人物名を答えなさい。

問4 これは、大仏宣時という人物の官職名である。彼は、1225年に北条泰時が設置した執権の補佐役である（ D ）という立場で、ここに署判している。（ D ）に入る役職名を答えなさい。

問5 これは、この史料の命令を発した執権の官職名である。

- (1) この史料の条文を含む法令は、何と呼ばれているか、答えなさい。
- (2) この執権は誰か、答えなさい。

問6 この古文書群は、朱子学者木下順庵を招いて学問の振興を図った好学の大名加賀藩主（ E ）が東寺に寄進したものである。荘園研究の重要な史料とされており、11世紀から12世紀にかけて肥後国（ F ）が開発領主から中央の権力者に寄進され、領家・本家と呼ばれる存在が生まれた経緯を伝える文書も、この群に含まれている。

- (1) （ E ）に入る人物名として適当なものを下から選び、記号で答えなさい。
ア. 池田光政 イ. 徳川光圀 ウ. 保科正之 エ. 前田綱紀 オ. 堀田正俊
- (2) （ F ）に入る荘園名として適当なものを下から選び、記号で答えなさい。
ア. 柿田荘 イ. 阿氏河荘 ウ. 東郷荘 エ. 鹿子木荘 オ. 大部荘



2

次の文を読み、下記の問に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

室町時代には、尾張の陶器、美濃の紙¹や備前の刀など、各地の特色をいかしたさまざまな特産品が生産されるようになり、各種産業の発達²がみられた。それにともない、農産物²とともに特産品の売買が行なわれる市場も数や開催日を増やしていき、応仁の乱後は市場³を月に6回開くことが一般化した。商品の売買は、そのような市場だけでなく、行商人⁴によるものや、大都市における常設の小売店⁵などで行なわれるものもあった。

取引には貨幣⁶が使用されたが、貨幣経済⁷の発達とともに粗悪な私鑄銭も流通するようになった。その結果、取引にあたって悪銭をきらい、精銭を選ぶ行為⁸が頻発し、貨幣の円滑な流通が阻害されることもあった。

問1 室町時代の紙の産地として最もふさわしいものを下から選び、記号で答えなさい。なお、この産地で生産される紙は杉原紙とよばれる。

ア. 能登 イ. 日向 ウ. 上野 エ. 播磨 オ. 上総

問2 室町時代の農業関連の説明文として最も適切なものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 灌漑や排水施設の整備がすすみ、畿内では二毛作に加えて三毛作も行われた。
イ. 町人請負新田が各地にみられるようになった。
ウ. 見沼代用水など、大規模な灌漑工事が行われた。
エ. 田植えや稲刈りなどに際し、農民は結・もやいなどと呼ばれる共同作業を行なった。

問3 月に6回開かれる市のことを何というか、答えなさい。

問4 これに関連して、下の問いに答えなさい。

- (1) 室町時代には、呼び売りをして歩く振売と呼ばれる行商人や、背負い道具とともに各地を売り歩く(A)と呼ばれる行商人などがいた。(A)にあてはまるものを答えなさい。
- (2) 行商人には、京都の(B)や桂女をはじめ、女性の活躍が目立った。(B)は、炭や薪を売る商人のことである。(B)にあてはまるものを答えなさい。

問5 京都などの大都市でこの時期に一般化した、常設の小売店を何というか、答えなさい。

問6 室町時代には、宋銭とともに、明銭も使われるようになった。この頃に使用されていた明銭として正しくないものを選び、記号で答えなさい。

ア. 宣徳通宝 イ. 寛永通宝 ウ. 洪武通宝 エ. 永楽通宝

問7 貨幣経済の発達は金融業者の発展をうながし、酒屋などの富裕な商工業者のなかには高利貸業を兼ねるものも出てきた。そのような高利貸し業者は何と呼ばれたか、答えなさい。

問8 このような行為を何というか、答えなさい。

3

次の文を読み、下記の問に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

江戸時代後半には、学者たちにより新たな私塾が各地で作られた。有名なものには、¹緒方洪庵が大坂ではじめた適々斎塾、²吉田松陰の叔父が³萩に設立した松下村塾などがある。これらの私塾は、全国から多くの塾生を集め、幕末から明治はじめに活躍する人物を育てた。

明治維新後、政府は国民皆学を目指して1872年に（⁴ ）を公布した。国民皆学の理念に基づく義務教育制度は、1879年の教育令と翌年の改正教育令、⁵1886年の小学校令を経て、1890年の改正小学校令によって尋常小学校3年あるいは4年の義務教育が明確化された。また、高等教育機関としては、旧幕府の学校の諸校を統合した東京大学が設立された。さらに、⁶教員養成・女子教育・産業教育についても、それぞれ専門の学校が設けられた。これらの学校は、小学校・中学校などとともに、1886年のいわゆる学校令によって体系だったものとして整備された。

こうした政府の動きに対し、民間では、キリスト教各派の宣教師らによって主に女子を対象としたミッション・スクールが各地に開設されるとともに、1868年に⁷福沢諭吉が慶應義塾を、1875年に新島襄が同志社を、1882年には⁸大隈重信が東京専門学校を各々設立するなど、私学の発達をみた。北海道でも、1885年に北海学園の起源である北海英語学校が津和野によって設立された。この学校は当初、⁹（ ）の予備科（のちに予科）入学を目指す者の受験教育機関であった。その歩みは、1905年に北海道で唯一の私立中学校として開設された私立北海中学校、さらには太平洋戦争後の北海高等学校に引き継がれることになる。

問1 この人物が主に学んだ学問を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 蘭学 イ. 国学 ウ. 古学 エ. 朱子学

問2 この人物が処罰された事件を答えなさい。

問3 19世紀には萩藩（長州藩）では藩政改革が行われていた。これについて、誤っている内容を下から選び記号で答えなさい。

ア. 多額の借財を整理した。
 イ. 紙・蠟の専売制を改革した。
 ウ. 越荷方を置いた。
 エ. その中心的人物は調所広郷であった。

問4 空欄に当てはまる語句を答えなさい。

問5 小学校令は、初代文部大臣のもとで公布された。この人物を答えなさい。

問6 教員養成を専門に行う学校を答えなさい。



問 7 この人物の著作を下から選び，記号で答えなさい。

ア．西洋紀聞 イ．文明論之概略 ウ．西国立志編 エ．自由之理

問 8 この人物の第 2 次内閣で起こった出来事の下から選び，記号で答えなさい。

ア．第一次護憲運動

イ．大逆事件

ウ．第一次世界大戦への参戦

エ．米騒動の勃発

問 9 空欄に当てはまる学校は，1876年に北海道においてアメリカ式の大農場制度・畜産技術の移植を図るべくクラークを招き設立された。この学校の名称を答えなさい。

4

次の文を読み、下記の問に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

¹日中戦争が始まると、第一次近衛文麿内閣は直接的な経済統制に踏み切った。以後、日本政府は²法整備を進め、軍需産業に資金や輸入資材を割り当てていった。経済統制の進展とともに、経済関係官僚が軍部と結んで強力な国防国家を建設する動きを活発化させた。

1938年には³議会の承認なしに戦争遂行に必要な物資や労働力を動員する権限を政府に与える法律が制定された。翌1939年には、同法に基づき、⁴一般国民を軍需産業に動員することを可能にする勅令が公布された。

また、⁵物資動員計画をはじめとした各種計画が作成され、⁶軍需品の生産拡大が図られた。その一方で、民需品の生産・輸入が厳しく制限され、生活必需品は品不足となった。これに対し政府は、⁷公定価格制の導入、⁸ぜいたく品の製造販売の禁止、切符制、配給制の実施など、統制を強化していった。また、⁹財政膨張などを契機としたインフレの進行も国民生活を疲弊させた。

問1 日中戦争に関する説明として正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 北京郊外の柳条湖における日中両軍の軍事衝突が発端となった。
- イ. 英米との二方面作戦を嫌う軍部は不拡大方針を求めたが、内閣は兵力を拡大した。
- ウ. 衝突の翌月には上海で戦闘が始まるなど戦線は北に拡大した。
- エ. 日本軍は1937年末には首都北京を占領した。
- オ. 戦争の長期化を受け、日本は大規模攻撃から傀儡政権の樹立へ方針を切りかえた。

問2 1937年9月に公布され、金融統制の根拠法となった法令は何か、答えなさい。

問3 この法律は何か、答えなさい。

問4 この勅令は何か、答えなさい。

問5 物資動員計画等の作成を担うなど、戦時動員の計画・立案・調整を任務として1937年に設立された政府機関を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 企画院 イ. 経済安定本部 ウ. 軍需省 エ. 通商産業省

問6 戦時統制期の軍需に関連した事柄について、正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 既成財閥系の大企業は軍需生産に消極的であったため、世間から強く批判された。
- イ. インフレにより、軍需品生産を担う企業のほとんどはこの時期一貫して赤字になった。
- ウ. 機械・非鉄金属の生産は、戦局が悪化する1942年頃から低下していった。
- エ. 高性能な工作機械の輸入途絶などにより所定の品質を達成できないことが多かった。
- オ. 鉄鋼業では八幡製鉄と富士製鉄が合併し、新日本製鉄が誕生した。

問7 1939年10月に公布され、価格を据え置き、値上げを禁止した勅令を何というか、答えなさい。



- 問 8 1940年 7 月に公布されたこの法令を何というか，答えなさい。
- 問 9 1930年代後半から終戦までの財政の説明として誤っているものを下から選び，記号で答えなさい。
- ア． 浜口雄幸内閣の大軍備拡張予算を契機として急速に膨張した。
 - イ． 膨張した財政に対応するため増税が相次いだ。
 - ウ． 膨大な支出を賄うため多額の公債が発行された。
 - エ． 軍事費が，中央と地方をあわせた政府支出にしめる比率は，1944年の段階でおよそ50％に達した。

(こ の ペ ー ジ は 白 紙 で す)